

3年生 総合・環境体験学習

東舞子小学校の校区は、豊かな自然環境の近くにあるものの、子どもたちの生活は都市化し、自然に触れる機会が少なくなってきました。そこで3年生では、神戸を代表する山「六甲山」での自然体験学習に取り組んできました。

六甲山では、ネイチャーハイクやフィールドアスレチックをしました。多くの植物や木々、生き物の息吹に触れ、自然と人とのつながりを学び、自然への親しみや命への愛着を育むきっかけとなればと考えています。

また、「舞子の浜の生き物たち」の学習では、須磨水族園の講師の方を招いて、アジュール舞子で、舞子の海に住んでいる生き物について教えていただきました。

そして、体験学習として、マリンピアの「さかなの学校」で、海苔作りを教えてくださいました。

六甲山の「山のくらし」と舞子・垂水の「海のくらし」の両方を知ることにより、自分たちの町の良さに気づいてほしいと願っています。

1 学期 六甲山に行こう

春の六甲山では、ネイチャービンゴをしながら、六甲山の自然についてくわしく教えていただきました。また、ふだんは体験できないアスレチックを通して、自然のすばらしさを満喫しました。

○ささぶねを作っとうかばせたり、サザンカの葉でふえを作っついたり、自ぜんだけでいっぱい遊べるんだなと思いました。

○ネイチャービンゴで、クロモジの木のえだのにおいをかいでみるとミントのにおいがしました。昔の人は、このにおいをかいで休んでいたそうです。コゲラ(キツツキ)のあなは、コンパスでかいたみたいにまんまるの大きなあなでびっくりしました。

○アスレチックは、さいしょは「かんたん、かんたん。」と思っていましたがとちゅうからドキドキしてきました。一番むずかしかったのは、岩のぼりで、手がすべってこわかったです。

○わたしは乗り物に弱いので六甲山へのバスが心配だったけれど、友だちと話をしていると気が楽になりました。

○「ヘビイチゴを見つけなさい。」という問題が出て、見てみるととてもかわいかったです。ヘビが食べるからヘビイチゴというのではない、と教えてもらってびっくりしました。

2 学期 舞子の浜の生き物たち

私たちの町にある浜辺「アジュール舞子」に、海の生き物を探しに行きました。海の専門家である須磨水族園の指導員さんをゲストティーチャーに迎え、生き物の見つけ方、種類や名前を、一緒に海に入って教えてくださいました。新しい発見がたくさんありました。

○ぼくは、今までカニは石の下にいたと思っていただけ、スコップで砂をほってみると、たくさん出てきていっぱいつかまえました。

○やどかりをつかまえようとしたら、貝にからだをひっこめたので、こうやって自分の身をかかすんだなと思いました。

○すま水ぞくえんのしどう員さんがマダコをつかまえてくださいました。じっさい見てみると、くねくねしていて、かわいかったです。たこをとるなんて、すごいと思いました。とっても元気でした。

○海の生き物は持って帰らないで、取ってかんさつしたら、すぐに海にもどすことが大切だと教わりました。

3 学期 乾海苔作り

わたしたちが住んでいる舞子の海は、「命」豊かな海です。同じ神戸市でありながら、六甲山とは、違った良さがあります。

須磨から明石にかけての海で生産されている海苔の生産量は、全国で3位ということをおさまはご存知でしょうか。

3年生は、マリンピアにある「さかなの学校」に、この「須磨海苔」作りを体験するために、1月下旬に行く予定をしていました。が、悪天候のため、2月に延期になりました。

○のり作りを楽しみにしていたのに、海のあれがすごくて、のびたのがざんねんです。だけど、日がいっぱいあるほどワクワクできていいかと思いました。

○わたしはのりが大好きです。でも、どうやって作るのかわからなかったの、行くのを楽しみにしていました。のびてしまったけど、よけいに楽しみになってきました。

○2月が一番寒いじきだけど、冷たい水に負けずに、パリパリの大きなおいしいのりを作りたいです。家ぞくのみんに食べさせてあげて、よろこんでもらいたいです。